

2026年5月29日

## 「〈ひろぎん〉SX ネクストローン」の実行について 【大和建设株式会社】

株式会社広島銀行（頭取 清宗 一男）では、「〈ひろぎん〉SX ネクストローン」を実行しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

### 1. 案件概要（「〈ひろぎん〉SX ネクストローン」の概要は【別紙 1】をご参照ください）

融資実行日	2026年5月29日
融資形式	証書貸付
融資金額	1億円
融資期間	5年
目標	・男性の育児休業取得率 100% ・健康経営優良法人認定の継続取得
その他	ひろぎんエリアデザイン株式会社から〈ひろぎん〉SX ネクストローンにかかる評価書【別紙 2】を取得しております。

### 2. 企業概要

会社名	大和建设株式会社
所在地	広島県福山市若松町 8 番 4 号
代表者	三谷 道昭
業種	総合土木建築業
事業内容等	・土木工事業 ・建築工事業

以上



広島銀行では、SDGs への取り組みを強化しております。

【SDGs（Sustainable Development Goals）持続可能な開発目標】  
2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。持続可能な開発のための17の目標と169のターゲットで構成。

### 本件に関するお問い合わせ先

株式会社広島銀行  
営業企画部 法人企画室  
Tel (082) 247-5151 (代表)

## 「(ひろぎん)SX ネクストローン」について

### ○特長

- ・地元企業のサステナビリティ向上に寄り添い、地域のサステナビリティ向上に資する取組みについて、資金面からご支援します。
- ・お客さまと地域のサステナビリティ向上につながる目標を設定していただき、目標達成の場合に金利引き下げを実施します。
- ・対外 PR 支援として、融資実行時に当行よりニュースリリースを行い、サステナビリティへの取組みの対外公表をご支援します。

### ○商品概要

対象となる方	以下のすべてを満たす法人のお客さま ・自社と地域のサステナビリティ向上に資する目標を設定※ ・年 1 回のレポートの実施（お客さまから銀行への報告） ※設定目標には、ひろぎんエリアデザインによる評価を実施
お使いみち	運転資金・設備資金
ご融資金額	当行所定の金額
ご融資期間	2 年以上（固定金利は 10 年以内）
ご融資利率	当行所定の金利（目標達成の場合、金利引下げを実施）
ご融資形式	証書貸付・当座貸越
ご返済方法	当行所定の審査によります
担保・保証人	
取扱手数料	組成難易度に応じてスキーム構築手数料が必要となります

- ・SX とは、Sustainability Transformation の略で、企業がサステナビリティ（持続可能性）を重視した経営方針に転換することです。
- ・本商品は環境省等が定めるガイドラインに適合する SLL（サステナビリティ・リンク・ローン）ではございません。

# 〈ひろぎん〉SXネクストローンにかかる評価書【別紙2】

## 大和建設株式会社 〈ひろぎん〉SXネクストローン

発行日：2026年5月29日  
発行者：ひろぎんエリアデザイン株式会社

本文書は、株式会社広島銀行(以下、「貸付人」という)と大和建設株式会社(以下、「借入人」という)の間の〈ひろぎん〉SXネクストローン(以下、「本ローン」)について、貸付人が、持続可能な地域社会の実現に貢献することを目的とし、地域特性や業種特性を踏まえて独自に設定した評価基準に基づき、借入人のサステナビリティに対する取り組みを評価したものであり、以下にその評価結果を報告する。

## 1. 借入人とサステナビリティ

### (1) 会社概要

借入人は、広島県福山市に本社を置く1958年創業の総合建設会社である。備後・福山地域を中心に、建築・土木工事の設計、施工、監理を一貫して手掛けている。住宅から商業・医療・公共施設、さらに道路や河川等のインフラ整備まで、その施工実績は多岐にわたる。

「土地と人の間に。」というスローガンのもと、「地域社会への感謝と貢献」「お客様の喜びの実現」「全社員の喜びの実現と幸せの実感」を経営理念に掲げ、地域に根差した建設事業を展開している。

長年培った確かな技術力は、グッドデザイン賞金賞を受賞するなど外部からも高く評価されており、意匠性と機能性を両立させた建築を通じて、地域社会の基盤整備と持続可能な街づくりの発展に寄与している。



**DAIWA**  
KENSETSU

備後福山に深く根ざした建設集団  
大和建設株式会社

会社名	大和建設株式会社
代表者	代表取締役 三谷 道昭
本社所在地	広島県福山市若松町8番4号
設立	1959年5月
資本金	6,000万円
従業員数	67名（男性42名、女性25名、2026年4月1日時点）
事業内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 建築工事、土木工事の施工</li><li>・ 建築工事の設計・監理、不動産の売買・賃貸斡旋</li><li>・ 太陽光発電・売電事業</li><li>・ 損害保険代理業</li></ul>

(資料) 借入人ウェブサイトより作成



## (2) 事業内容

借入人は、土木工事業および建築工事業を展開し、社是である「和」のもと、施主・設計者・施工者が三位一体となり、長年培ってきた技術力を活かしながら、価値あるものづくりを追求している。

### 【借入人の事業領域と施工実績等】

区 分	概要・特徴	施工実績等
土木工事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路、橋梁、舗装、河川、下水道、造成などの土木工事の施工監理・施工を行う</li> <li>創業以来、「土木」と「建築」の可能性を模索し続けており、地域インフラを支える都市基盤・公共土木や土地造成を手掛けている</li> <li>「堅実に、誠実に寄り添い続ける」姿勢を掲げ、地域に根差した施工を展開している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国土交通省、広島県、福山市など各種官公庁案件のほか、道路・河川・造成等の公共インフラ整備に実績を有する</li> <li>建設省中国地方建設局優良工事施工表彰や国土交通省中国地方整備局優良工事施工表彰などの受賞歴を有する</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>春日町浦上宅地造成事業</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>蔵王町東宅地造成工事</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>笠岡市生江浜工場用地造成工事</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>福山駅北口スクエア整備工事</p> </div> </div>
建築工事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>住宅、工場、商業施設、教育施設、医療・福祉施設、公共施設など幅広い建築工事の企画・設計・施工監理を行う</li> <li>一級建築士設計事務所として設計・監理にも対応</li> <li>「土地と人の間に。」を掲げ、建築家との協働による建築作品や、地域・空間の価値づくりに取り組む姿勢を示している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>建築家作品を数多く手掛けており、施工実績として商業施設、工場・物流施設、教育・文化施設、医療・福祉施設、社寺・宗教施設などがある</li> <li>2017年度グッドデザイン賞金賞「とおり町Street Garden」、一般財団法人建築環境・省エネルギー機構理事長賞（改修部門）「後山山荘」などの受賞実績を有する</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>Simose Art Garden Villa</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>福山ローズビル</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>Azumi Setoda + yubune</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>本通り街づくりプロジェクト工事</p> </div> </div>

(資料) 借入人ウェブサイトより作成



### (3) サステナビリティ

借入人は、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の理念に賛同し、SDGsの達成に向け、以下の取り組みを積極的に推進している。

加えて、従業員の健康維持・増進を重要な経営課題と位置付け、健康経営にも積極的に取り組んでいる。

#### 【借入人のSDGs宣言書と健康経営優良法人認定証】

(資料) 借入人提供

(資料) 借入人ウェブサイト



## 2. 目標の選定

### (1) 目標の概要

借入人は目標として、「男性育児休業取得率」および「健康経営優良法人認定の継続取得」を選定した。

男性育児休業取得率は、配偶者が出産した男性労働者のうち、法定の育児休業等と企業独自の育児目的休暇を取得した者の割合を指し、対象者がいる場合に目標達成を目指すものである。

一方、健康経営優良法人認定とは、経済産業省が推進する「健康経営」の実践状況を評価し、特に優良な取り組みを行う法人を顕彰する制度である。従業員の健康保持・増進を経営的な投資と捉え、戦略的に取り組む組織を「取組状況」「成果」「仕組み」等の項目から審査・認定する。認定区分には主に「大規模法人部門」と「中小規模法人部門」の二つが設けられている。

### (2) 目標の重要性

本目標は、男女ともに仕事と育児を両立する社会の実現につながることに加え、健康経営優良法人に認定されることで、企業ブランディングや採用力向上、従業員の健康改善による生産性向上など、経営面・社会面双方にメリットがあることから、借入人のサステナビリティ経営に重要な意味を持つ。

### (3) 経営方針と目標の関係

借入人は、前述のサステナビリティへの取り組みにおいて、「全社員の喜びの実現」をテーマに掲げ、従業員の安全や心身の健康増進、育成強化や働き方改革の推進などを通じて、誰もが働きやすい労働環境を構築する方針を明確にしている。したがって、本目標として選定した「男性育児休業取得率」および「健康経営優良法人認定の継続取得」は、同社のサステナビリティ経営と整合する取り組みである。

### (4) 目標の有意義性

#### ① 男性育児休業取得率について

男性の育児休業の取得については、女性の継続就業や、仕事と生活の両立における重要な課題の一つとなっている。国立社会保障・人口問題研究所の調査によると約5割の女性は出産・育児を機に退職しており、妊娠・出産を機に退職した理由では、「仕事と育児の両立の難しさで辞めた」が41.5%と最も大きな割合を占めている<sup>注1</sup>。一方、夫の家事・育児時間が長くなるほど妻の継続就業率は高く第2子以降の出生割合も高い傾向にあるが、日本において6歳未満の子供を持つ夫の家事・育児関連時間は1時間程度であり、諸外国と比較しても低水準となっている<sup>注2</sup>。

少子高齢化に伴う人口減少という課題があるなか、出産や育児による労働者の離職を防ぎ、男女ともに仕事と育児を両立する社会を実現させることは極めて重要である。

注1 令和2年度仕事と育児等の両立に関する実態把握のための調査研究事業報告書より抜粋

注2 厚生労働省「育児・介護休業法の改正について」より抜粋

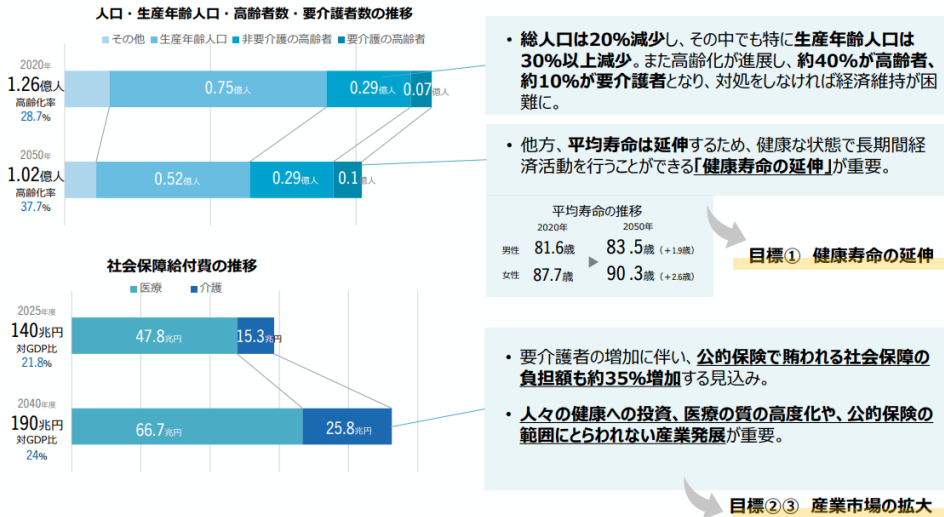
#### ② 健康経営優良法人認定の継続取得について

人口減少と高齢化が進展する我が国では、生産年齢人口の減少が見込まれており、これへの対応が経済維持における重要な課題となっている。経済産業省「健康経営の推進について」によれば、2020年時点で約7,500万人であった生産年齢人口は、2050年には約5,200万人まで減少すると推計されている。加えて、平均寿命の延伸に伴い、医療・介護等に係る社会保障費の増加も見込まれている。



こうした課題に対し、我が国では「健康寿命の延伸」を通じ、国民が健康な状態で長く経済活動を行える社会の実現を目指している。この方針のもと、経済産業省は企業における「健康経営」を推進している。健康経営とは、従業員等の健康保持・増進に向けた取り組みを、将来的な収益性向上等に繋がる投資と捉え、企業が健康管理を経営的視点から実践するものである。

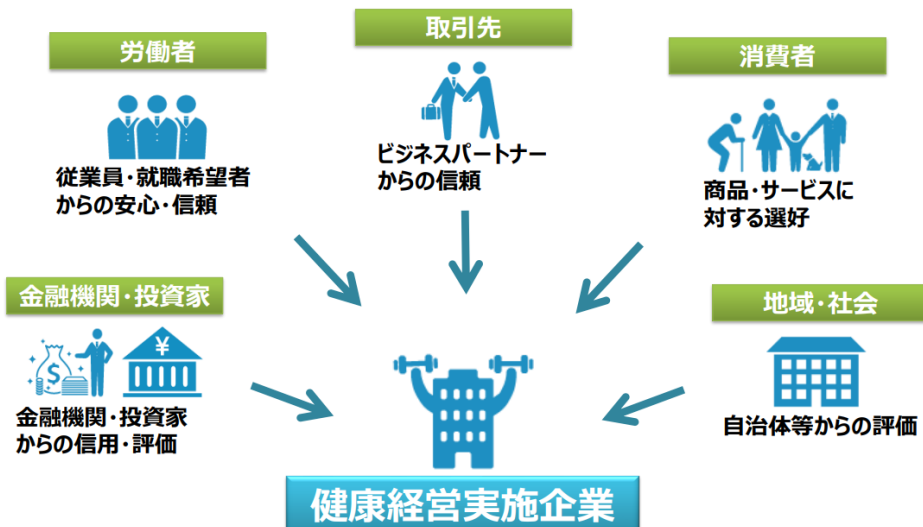
## 【我が国が直面する課題と目指すべき方向性】



(資料) 経済産業省「これからの健康経営について」(2025年4月)より抜粋

「健康経営優良法人認定制度」は、優良な健康経営を実践する法人を顕彰することで、健康経営の普及促進を図る制度である。経済産業省は、本制度を通じて健康経営優良法人を「見える化」し、企業が社会的評価を得られる環境整備を目指している。健康経営の推進は、従業員の疾病リスク低減を通じて、健康寿命の延伸や医療費の抑制にも寄与するものである。

## 【ステークホルダーとの関係における「健康経営」のメリット】



(資料) 経済産業省「これからの健康経営について」(2025年4月)より抜粋

以上のことから、借入人が選定した本目標は、サステナビリティの実現に向けた国内目標および社会情勢と整合しており、有意義な取り組みであるといえる。



### 3. 目標値・目標水準の設定

本ローンの目標値・目標水準の設定については、以下の（１）から（３）の観点より適切な内容で設定されていると評価する。

#### （１）目標値・目標水準の概要

借入人は、目標として設定した「男性育児休業取得率」および「健康経営優良法人認定の継続取得」について、2027年9月期から2030年9月期にわたる各年度の目標値・目標水準を下表のとおり設定した。

#### 【借入人の目標値・目標水準】

	実績			見込	本目標値の対象				(参考) 2031年 9月期
	2023年 9月期	2024年 9月期	2025年 9月期	2026年 9月期	2027年 9月期	2028年 9月期	2029年 9月期	2030年 9月期	
男性育児休業取得率 (%)	100	50	100	100	100				100
健康経営優良法人認定の 継続取得	認定取得			認定取得	認定取得				認定取得

(注) 各年度の判定期間は10月1日～9月30日までとし、初回判定日は2027年9月30日とする。

なお、男性育児休業取得率は、厚生労働省「育児休業等及び育児を目的とした休暇の取得割合」の算定基準に基づき、独自の育児目的休暇を含めて算出するものとする。

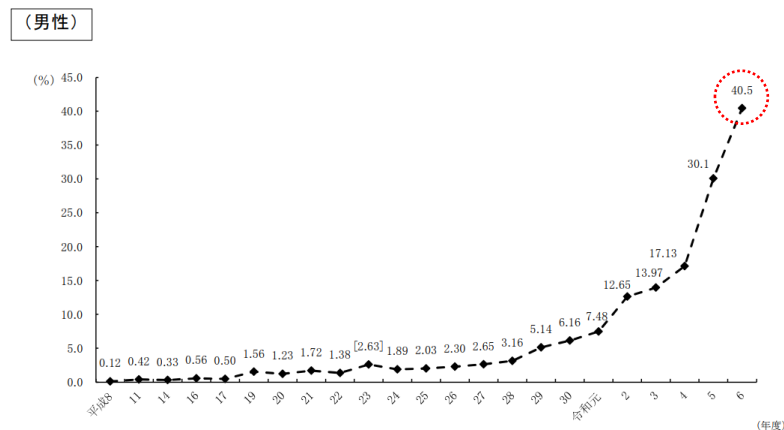
#### （２）目標値・目標水準の妥当性

借入人の男性育児休業取得率は、直近3期においては、法定育児休業等の取得が一定程度浸透しており、100%または50%となっている。設定された目標値は、対象者がいる場合に100%の達成を目指す内容であり、厚生労働省「令和6年度雇用均等基本調査」における取得率（40.5%）および政府が掲げる2030年度目標（85%）を大きく上回ることから、高水準かつ挑戦的であると評価できる。

一方、「健康経営優良法人2026」の認定数は、中小規模法人部門で23,085法人となっている。これは、全中小企業に占める割合で見ると約0.7%にとどまっており、認定取得は容易ではないことが分かる。こうした中、借入期間を通じて認定継続を目指すことは、相応の経営努力を要するものであり、挑戦的であると評価できる。

以上より、これらの複合的な取り組みは、同社の就労環境改善に向けた挑戦的な目標であり、サステナビリティ経営の高度化に資するものと評価できる。

#### 【男性育児休業取得率の推移】



(注) 平成23年度の[ ]内の割合は、岩手県、宮城県及び福島県を除く全国の結果  
(資料) 厚生労働省「令和6年度雇用均等基本調査」



**【健康経営優良法人2026 認定状況（中小規模法人部門）】**

	企業数	認定なし		認定あり	
		n	構成比(%)	n	構成比(%)
全国	3,364,891	3,341,806	99.3	23,085	0.7
(参考)広島県	77,919	77,248	99.1	671	0.9

(資料) 健康経営優良法人認定事務局（日本経済新聞社）「令和7年度健康経営優良法人認定の分析及びご報告」、中小企業庁中小企業の企業数・事業所数都道府県・大都市別企業数、常用雇用者数、従業者総数（民営、非一次産業、2021年）より作成

**(3) 目標値・目標水準の適切性**

目標値・目標水準の適切性については、第三者機関であるひろぎんエリアデザインから評価書を取得している。



借入人は、前述の「1. 借入人とサステナビリティ」、「2. 目標の選定」、「3. 目標値・目標水準の設定」に関して、自らの対応について客観的な評価が必要と判断し、ひろぎんエリアデザインによるレビューおよび目標値として設定する指標の検証を依頼した。

当該依頼を受け、ひろぎんエリアデザインは、地域特性や業種特性を踏まえて借入人が独自に設定した評価基準について確認の上、評価書を作成した。貸付人も、ひろぎんエリアデザインが評価書を作成することを承諾している。ひろぎんエリアデザインの評価書は貸付人に提供される。

## ひろぎんエリアデザイン 会社概要

社名 ひろぎんエリアデザイン株式会社

代表者 代表取締役社長 越智 大輔

所在地 〒730-0031  
広島県広島市中区紙屋町1丁目3-8

設立 2021年4月1日

資本金 1億5,000万円

株主 株式会社ひろぎんホールディングス

TEL 082-504-3016



## 留意事項

### 1. ひろぎんエリアデザインの評価について

本文書については、貸付人が借入人に対して実施する〈ひろぎん〉SXネクストローンについて、設定する目標の妥当性に対する評価を述べたものです。

その内容は、入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況を評価したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

ひろぎんエリアデザインは、当文書のあらゆる使用から生じる直接的・間接的損失や派生的損害については、一切責任を負いません。

### 2. 貸付人との関係性、独立性

ひろぎんエリアデザインは、ひろぎんグループに属しており、貸付人およびひろぎんグループ企業との間、およびひろぎんグループのお客さま相互の間における利益相反のおそれのある取引等に関して、法令等に従い、お客さまの利益が不当に害されることのないように、適切に業務を遂行いたします。

また、本文書にかかる調査、分析、コンサルティング業務は、貸付人とは独立して行われるものであり、貸付人からの融資に関する助言を構成するものでも、資金調達を保証するものでもありません。

### 3. ひろぎんエリアデザインの第三者性

借入人とひろぎんエリアデザインとの間に利益相反が生じるような、資本関係、人的関係等の特別な利害関係はございません。

### 4. 本文書の著作権

本文書に関する一切の権利は、ひろぎんエリアデザインが保有しています。本文書の全部または一部を、自己使用の目的を超えて、複製、改変、翻訳、頒布等を行うことは禁止されています。